

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
事業全般	1	河川・道路工事の際に、自宅へ車が入れなくなる場合はどのようになりますか。自宅への宅配便や灯油の配達などもある為、住民に配慮した工事計画をしてほしいです。	河川・道路工事の際には、工事区間をなるべく小さく区切りながら、通行スペースを確保するなどをして、住民の方の負担が少なくなるよう工夫して施工いたします。また、どうしても自宅へ車を入れることが難しい場合は、代わりの駐車場などを用意したり、仮設のスペースを通っていただいたりするなど、個別にお話を伺いながら進めてまいります。(熱海土木事務所・熱海市)
	2	住民の意見を取り入れることができる事については、事前に話を聞いてほしいと思います。(例：外灯の設置位置等)	地区別説明会などを通じて、ご意見を伺うように努めてまいります。(熱海市)
	3	河川・道路工事の完了時期はいつ頃になりますか。	令和8年度末の完了を目標にしております。(熱海土木事務所・熱海市)
	4	まだ、伊豆山には戻れていませんが、たまに岸谷の家に戻ったりすることがあります。工事によって、家の駐車場が使用できないような場合は、代わりの駐車場などを用意してもらえますか。	代替駐車場の用意については、個別にお話を伺います。(熱海土木事務所・熱海市)
	5	伊豆山への帰還を検討していますが、岸谷で生活再建をしている人も少なく、戻ること躊躇しています。JR線付近の暗渠部工事もあるとの事で、戻って生活を始められるか不安に感じています。	河川・道路工事の際には、工事区間をなるべく小さく区切りながら、通行スペースを確保するなどをして、住民の方の負担が少なくなるよう工夫して施工いたします。また、どうしても自宅へ車を入れることが難しい場合は、代わりの駐車場や、仮設の通路を用意するなど、個別にお話を伺いながら進めてまいります。(熱海土木事務所・熱海市)
	6	復興を告げてから3年も経ちますが、伊豆山の現場は、なにひとつ変わっていません。復興の進み具合が遅いのではないのでしょうか。	河川・道路事業については、J R との協議や用地交渉に時間を要していることから、令和6年3月に事業期間を令和6年度末から令和8年度末に変更しており、事業が遅れていることに関しては否めませんが、他の事業と並行して進めることで、復興事業全体の完了が遅れるものではないと考えています。(熱海市)
	7	自宅を解体したいと考えていますが、河川・道路工事が始まると通行止め等が発生し、解体工事の車両が通行できなくなってしまいます。	河川・道路工事の際には、工事区間をなるべく小さく区切りながら、通行スペースを確保するなどをして、住民の方の負担が少なくなるよう工夫して施工いたします。また、どうしても自宅へ車を入れることが難しい場合は、代わりの駐車場や、仮設の通路を用意するなど、個別にお話を伺いながら進めてまいります。(熱海土木事務所・熱海市)
	8	令和8年度末の完成が、更に遅れることはないのでしょうか。	令和8年度末の完了を目標にしております。(熱海土木事務所・熱海市)

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
事業全般	9	地権者との用地交渉は進んでいますか。	令和7年1月時点で、河川約6割・道路約8割の用地買収が完了しております。残りの地権者の方にも、事業に御協力いただけるよう継続的に用地交渉を行っており、令和8年度末の完了を目標に事業を進めてまいります。(熱海土木事務所・熱海市)
	10	他の住民からの意見はどのようなものがありますか。	被災された方が現地に戻った際に、安心・安全な生活ができるようにとの声が多く聞かれます。(熱海市)
	11	復興が遅い理由は何でしょうか。	河川・道路事業については、JRとの協議や用地交渉に時間を要していることから、令和6年3月に事業期間を令和6年度末から令和8年度末に変更しており、事業が遅れていることに関しては否めませんが、他の事業と並行して進めることで、復興事業全体の完了が遅れるものではないと考えています。(熱海市)
	12	事業の全体的な概要は理解できました。その他に、JR線の下流域(浜地区)の事業計画を詳しく教えてほしいです。所有地付近が、今後どうなるのか具体的に見えてきませんか。	JR線の下流域(浜地区)は、鉄道の安全走行に支障が生じないよう、最適な設計や工法の検討を行っております。現在の計画では、逢初川と市道を緩やかにしながら、湯河原方面に寄せる計画としています。(熱海土木事務所)
	13	現地に公費解体を行った後の建物躯体が一部残っています。今後どうなるのでしょうか。	浜地区の河川・道路事業については、用地買収により、一定の残地が残ることになると思います。残地に残った建物躯体や擁壁については、どのような形になるかなど検討を進めております。(熱海市)
	14	JR線付近の河川道路完成イメージはないのですか。	JR線の下流域(浜地区)は、鉄道の安全走行に支障が生じないよう、最適な設計や工法の検討を行っているところであり、現時点で完成イメージをお示しすることはできません。(熱海土木事務所)
	15	道路河川より宅地が高くなり、生活に支障が出る方々への対応はどうなっているのですか。	宅地毎で状況が異なるため、個別に現地の確認をさせていただきます。(熱海市)
	16	自主再建に向けて、建築するための接道があるにも関わらず、「道路が新設されないと帰還して自主再建ができない」と、テレビで発言する人を見ました。行政側でそのような内容の説明をしているのであれば、問題があると思っています。	行政からそのような説明はしておりませんが、道路の完成を待っている方がいることは承知しており、早期の事業完成を目指し、事業を進めてまいります。(熱海市)

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
事業全般	17	なにをもって復興事業の完成と考えていますか。	当面の間は、河川・道路・公園緑地・消防第4分団再建・防災コミュニティセンター建設の完成を1つの目安と考えています。ただし、創造的復興は、それ以降も続き、令和13年まで続けていくこととなります。（熱海市）
	18	議会で、市議会議員から、「警戒区域にもともと存在した宅地が、復興事業によって8700㎡から3000㎡に減り、帰還するスペース(宅地)がなくなってしまっている」と、指摘されています。復興事業により、伊豆山を離れて再建することを助長しているのではないのでしょうか。	河川や道路の整備により、新たに公共用地が増えることで、その分、宅地や農地が減ることとなりますが、道路・河川は、地域の安全性・利便性を向上させ、住み良い環境とするものであり、現地再建したい方には区域内に希望に沿った代替地を提案するなど、決して伊豆山を離れて再建することを助長しているわけではありません。（熱海市）
	19	伊豆山へ戻れなくなった被災者が多くいる中で、外部から新しい住民を受け入れることが、創造的復興といえるのでしょうか。	強制的に土地を買収し、外部からの移住者を誘致するようなことは考えていません。地元住民や地権者の意向を最優先に考えつつ、創造的な復興を検討してまいります。（熱海市）
	20	伊豆山に戻りたくても戻れない人がいます。事業(用地買収など)に協力し、伊豆山を離れなければいけなくなった被災者はどうなるのでしょうか。	伊豆山に帰りたいと考える人の意向を尊重し、希望があれば代替地等の提案をするよう、取り組んでまいります。（熱海市）
	21	ある地権者は用地買収に対して、代替地の依頼をし、県から代替地の提案を受けたが、詳しい位置などの情報はもらえず判断ができなかったと聞いています。	代替地については、条件や希望を聞きながら、段階的に提案を行っています。代替地の地権者へは、条件のすり合わせができ次第、打診を行う予定であり、提案の当初は、場所を伏せながら提示をさせていただいています。状況が進み次第、段階的に提案していきます。（熱海土木事務所）
	22	被災者への説明責任は、果たせていると感じていますか。	座談会形式の地区別説明会を開催し、皆様の意見を聞きとれるような工夫をしながら進めています。今後も要望に応じて、説明方法などを検討してまいります。（熱海市）
	23	地区別説明会は7地区に分けているが、自分の地区にしか参加できず、実質年に1回しか参加する機会がありません。	今年度は地区別説明会に加え、町内会別説明会や県主催の工事説明会を予定しています。また、地区別説明会だけに拘らず、引き続き、個別の意見も伺ってまいります。（熱海市）
	24	個別説明では、ほかの参加者の意見を聞くことができず、このような座談会形式の説明会を今後も希望します。できれば、他の地区の意見も聞けるようにしてほしいと思います。また、このような説明会の回数をもっと増やしてほしいと思います。	意見交換の場については、地区別説明会、町内会説明会の他に個別面談なども行っておりますが、今年度は、更に工事説明会を開催し、工事の詳細についてお伝えしているところです。また、来年度以降の説明会の開催については、懇話会や地区別説明会等における意見等も踏まえ、検討してまいります。（熱海市）

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
事業全般	25	河川事業の見通しや供用開始時期について知りたいです。	全体的な河川・道路事業は、令和8年度末に完成する予定となっています。（熱海市）
	26	工事ヤード用に熱海土木事務所へ土地を貸しているが、今後の扱いはどうなるのでしょうか。	今後、借りた時と同じ状態に戻してお返しすることになります。（熱海土木事務所）
	27	上流部に盛土がまだ残っていることに不安を感じています。	源頭部については、安全性を検証し、盛土を撤去しています。併せて、国で砂防堰堤を新設しております。（熱海土木事務所）
	28	先日の大雨で源頭部の盛土が一部崩落したようですが、住民には情報提供が一切ありませんでした。本当に大丈夫なのか不安が残ります。	大雨の後には、現地に足を運び、問題がないことを確認しています。現地確認の結果については、静岡県のホームページ及び町内会回覧板、被災世帯への郵送、情報掲示板などによりお知らせ致します。（熱海土木事務所）

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
河川事業	1	どの区間から工事を着手するのですか。	令和7年3月から、東海道新幹線より上流側の暗渠区間について、工事着手をする予定であります。(熱海土木事務所)
	2	工事に伴う、全面通行止めは発生しますか。	JRの線路付近の工事の際には、全面通行止めが発生いたします。(熱海土木事務所)
	3	河川については、現在、一部拡幅工事中ですが、台風や大雨の際に河川の氾濫や流木の詰まりなどがあるのではと不安に感じています。大雨の際に、行政で河川沿いに土嚢などを積み、大雨対策などができないかと思っています。	逢初川の上流部に新砂防堰堤が完成し、被災前より河川の安全性は高くなっていると考えられます。大雨時の土嚢等の設置については、現地状況を確認し、対応を検討したいと考えております。(熱海土木事務所)
	4	J R線の下流側に住んでいましたが、自分の土地は河川・道路計画の範囲(線形)に入ることになるのでしょうか。J R線のガード部分が広がらなければ、河川の拡幅をする効果が低いのではないのでしょうか。	現在設計を進めており、案ができた段階でお示していきたいと考えおります。J Rのガード部分については、河川整備に必要な幅よりも現況のガードの幅の方が広いため、河川整備としてガードを広くする予定はありません。(熱海土木事務所)
	5	昨年の地区別説明会では、浜地区の河川が開渠になると聞きましたが、現在もその計画のままなのですか。浜地区の河川に蓋(暗渠)をする計画で、お願いをしていました。	昨年は河川を一部開渠にする計画でしたが、現時点では暗渠にする計画に変更しております。(熱海土木事務所)
	6	河川工事に伴う、階段(私道)の移設については承知していますが、階段への手すりやスロープの設置等、高齢者に配慮した形でお願いしたいです。	現在設計を進めており、案ができた段階でお示ししていきたいと考えおります。(熱海土木事務所)
	7	先日の大雨でも雨量などの検証をしてくれていると思いますが、現在工事が進んでいないところの安全性は保たれているのでしょうか。	先日の大雨では、ごく小規模な崩壊はありましたが、源頭部から下流部まで現地を調査し、直ちに対策が必要な危険箇所はないことを確認しています。(熱海土木事務所)
	8	開渠部分については、ガードレールができて、人が落ちてしまえば救助するのが難しくないのでしょうか。もし、落ちたときは、護岸が丸石では、人が登れないのではないかと思います。	新設の河川には、道路脇に市が防護柵を設置する予定であり、落下に対しては一定の安全性はあると認識しております。河川を管理するために黄色いステップ等を設置することも検討しております。(熱海土木事務所)

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
河川事業	9	以前は、大雨の際には逢初川の水位が1mくらい上がり、土砂も流れていました。工事後に河川が広くなったあとは、どのようなのでしょうか。	上流部では、砂防ダムが新設されており、発災前よりも流れてくる土砂の量は減ってくると思っています。（熱海土木事務所）
	10	これまでは、地域で河川管理(清掃等)を担っていましたが、今後も地域が管理するのでしょうか。県や市が管理をしてくれるのでしょうか。	河川の清掃等については、地域の御意見を伺いながら、必要に応じて行っています。（熱海土木事務所）
	11	上流部の河川工事計画について教えてほしいです。	上流部の河川工事(流路工)は、令和6年度に完了する予定となっています。（熱海土木事務所）
	12	河川工事の音がうるさくて困っています。特に石を割る音がひどい状況です。工事で割った石をどうしているのですか。	河川工事の関係で、巨石を重機で小割にし、場外へ搬出しています。（熱海土木事務所）
	13	河川に降りる手段があるといいように思えます。	黄色いステップ（タラップ）等の設置を検討します。（熱海土木事務所）
	14	最近の大雨で、源頭部の一部が崩れましたが、行政がそれを公表しなかったことを議員から聞きました。本当なのでしょうか。	源頭部の一部が崩れたことは事実ですが、あくまで小規模の部分的な崩れでした。状況を定期的に確認しており、県のHPでも公表しています。（熱海県土木事務所）
	15	台風が来るたびにどのくらい雨が降るのか心配になります。新設堰堤ができたときは安全だと感じていましたが、少しでも源頭部が崩れたと聞くと、線状降水帯が出来た時などは、不安になります。	令和6年8月には網代で観測史上最大の雨(72時間雨量)が降りましたが、源頭部は表層が少し崩れる程度で済んでおり、安全になっているものと考えています。（熱海土木事務所）

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
道路事業	1	新設の兩岸道路は、直線的で通りやすくなると思いますが、その分スピードを出す車両が増え、交通事故が発生しやすくなると思います。スピードが出すぎないような工夫をしてほしいです。	標識や道路に起伏を持たせるなど、スピード抑制の工夫が必要であると考えております。(熱海市)
	2	復旧が完了する、市道岸谷2号線は、一方通行の通り抜けとなってしまうのですか。	地域の方からは、交互(相互)通行にしてほしいとの要望をいただいておりますが、道路が狭い為、発災前と同様に一方通行といたします。(熱海市)
	3	市道伊豆山神社線への取付け道路は、2車線になりますか。	新設する取付け道路は、2車線道路となります。(熱海市)
	4	道路事業に協力し、土地を市へ一部売却しましたが、残地が少しだけ残っています。残地に対する補償費を受け取っていますが、今から残っている土地を熱海市へ売却することは可能ですか。	道路事業による用地買収については、個別にご相談をいただければと思います。(熱海市)
	5	東海道新幹線とJR東海道線との間の区間を暗渠にして、車のすれ違いができるように出来ないでしょうか。	東海道新幹線とJR東海道線との間の区間は、県が河川を暗渠にするため、現状より道路幅を広くする予定です。(熱海市)
	6	JR線付近の工事が始まり、通行止めが発生すると、狭い岸谷本線を下ってこなければなりません。岸谷クラブ付近は、道路を拡幅しますか。	岸谷本線の仲道バス停から岸谷倶楽部跡地間の狹隘部分については、地権者様の了解を得られたところから拡幅工事を行っております。また、岸谷倶楽部の跡地については、現在、土地の権利関係調査中であり、今後拡幅に向けて検討を進めてまいります。(熱海市)
	7	新設する兩岸の道路がすべて完成するのはいつになりますか。	令和8年度末の完了を目標にしております。(熱海市)
	8	岸谷2号線の開通について、発災後3年間通行できていなかった箇所なので、道路利用者への交通ルールの周知が重要だと感じています。	交通規制の周知などについては、現地看板での注意喚起や警備員の臨時配置などを行ってまいります。(熱海市)

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
道路事業	9	岸谷2号線はいつ開通するのですか。また、河川・道路整備で、宅地との間に高低差が生じ、冠水してしまわないか不安です。	岸谷2号線は10月1日に仮開通をしております。また、道路が宅地より高くなることにより生じる雨水対策等につきましては、道路事業で（排水施設を作ることで）対応可能であるため、当該懸念は払しょくされるものと考えております。（熱海市）
	10	現在の河川・道路計画を着実に進めてほしいと思っています。特に、緊急車両が進入できるよう、広い道路としてほしいです。	着実に事業を進めていきたいと考えております。（熱海市）
	11	新設道路は、上りと下りの道路が別々で分かれており、それぞれ歩行者が道路脇を歩くことになる為、事故にならないか心配です。	スピードのある車両の通行や進入車両の増加が見込まれるため、標識や道路に起伏を持たせるなど、スピード抑制の工夫が必要であると考えています。（熱海市）
	12	新設道路は、やはり2m高くしないといけないのでしょうか。	現在は道路計画を見直し、当初より道路高を下げる計画に変更しております。（熱海市）
	13	岸谷2号線より山側の工事（河川道路）の進捗状況はどのようになっていますか。	市道伊豆山神社線との交差部の河川工事が完了し、今年度より、取付道路の工事に着手していく予定です。（熱海市）
	14	岸谷2号線から上部（山側）と下部（海側）で工事の進捗状況に差が出るのはおかしいと思います。	河川管理通路と市道を兼ねる計画の為、一体的に事業を進める必要があります。なお、用地買収がすべて完了してから工事着手するのではなく、買収の完了したところから、順次工事に着手してまいります。（熱海市）
	15	岸谷クラブ付近の地権者は、道路面が宅地よりかなり高くなると聞いています。段差解消のためのスロープを設置したとしても、車をバックで入れづらくなってしまったり、スロープ用地で敷地を取られ、土地が狭くなってしまう可能性があると思います。復興事業で、生活環境が以前より悪くなるのはどうなのかと感じています。特定の人が不便を強いられるような復興になってはいませんか。	両岸道路において、岸谷2号線と交差する部分で最大約1.7m程度となりますが、急峻な地形のため宅地の山側と下流端で大きく異なり、高低差の小さい箇所と接続するなど、支障のないように対応してまいります。（熱海市）

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
道路事業	16	半年前の話では、道路高は変更できないと聞いていましたが、ここきて、急に高低差を変更できるようになっています。もっと早く、高低差を変更できるように設計ができなかったのでしょうか。早く対応していれば、他の策も検討できたと思います(特に2号線付近)。前回の懇話会で、委員が指摘したから変更をしたのではないかと、疑問に思っています。	道路の高さは、既存道路との接続高さや道路勾配の設計基準により計画していますが、地区別説明会等での意見を踏まえ、可能な範囲で調整できないか検討した結果、道路を人道橋に合わせるのではなく道路を一定の勾配とすることなどで最大約1m以上高さを下げることが可能となりました。なお、委員の指摘により、今回の設計見直しを行ったわけではありません。(熱海市)
	17	道路の計画は、誰がどのように決めたのでしょうか。検討過程も見えず、いきなり計画がこれといわれても住民の意見が反映されていません。	令和4年3月に開催した説明会にて、道路計画の(案)を示させていただきました。そして、その後の説明会などで意見を反映し、令和4年9月に策定された「伊豆山復興まちづくり計画」に位置づけることで決定しております。なお、合意形成が図られていない等の指摘を踏まえ、令和5年度より改めて地区別説明会、現場説明会にて意見を伺っております。(熱海市)
	18	JR線高架下部分の道路幅員は、現況より狭くなってしまうのでしょうか。	高架下の道路幅については、JR新幹線部分は現況と変わりませんが、JR東海道線部分については、県が開渠部を暗渠にする予定であるため、現況より広げる予定です。(熱海市)
	19	JR線の高架下は、2車線道路にならないのでしょうか。	JR線の高架下を開渠・両岸道路(2車線道路)とした場合、事業期間が10年以上かかる他、数十億の事業費が想定され、短期間の復興事業とならないことから、やむを得ず暗渠としております。(熱海市)
	20	岸谷2号線が仮開通しましたが、通行がしにくいと、カーブの入口部の赤いパイロンをもう少しずらすことはできないのでしょうか。	内側にパイロンをずらすと、車両に支障を与える可能性があります(勾配がきついため、車両の下部を擦ったり、タイヤが浮いてしまう)。10～20cm程度下げることができないか、再度検討してまいります。(熱海市)
	21	家のメンテナンスをするためにも、家の前の道路(引地堀坂支線)の整備予定を詳しく聞きたいと思います。当初は、令和6年度完成予定と聞いていましたが、状況を見ると工事は進んでおらず、令和7年度完成に延びたのでしょうか。	市道引地堀坂支線の復旧整備については、令和6年度に用地測量と設計を進めています。道路工事の着手は、令和7年度を予定しています。用地交渉や設計の見直しに時間を要しており、令和7年度の完成を目標に進めてまいります。(熱海市)
	22	早く市道引地堀坂支線の復旧の完了をしていただきたいと思います。	市道引地堀坂支線については、令和7年度に用地買収を行い、工事着手をする予定です。(熱海市)

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
道路事業	23	上流部に新しい橋ができる計画があると聞きましたが、橋の幅はどのくらいになるのでしょうか。また、そこから伊豆山神社につながる道は、アスファルト舗装になるのですか。以前より、地元ではない人が自転車やバイクで入ってくる箇所なので、入ってくる事が出来ないような工夫ができませんでしょうか（ポールを立てる等）。	橋の幅は、被災前の橋と同程度を想定しています。安全対策は、引き続き、検討していきたいと思います。（熱海市）
	24	上流部公園緑地の道路(市道)は、舗装などの整備をする予定はありますか。	上流部公園緑地の整備に合わせ、前面道路を整備することを検討します。（熱海市）

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
公園緑地事業	1	公園緑地用地の候補地に雑草が生い茂っており、小動物が寄り付く恐れがあります。雑草の対策については、市から地域の住民の方に、草刈りの協力をお願いするなど検討しても良いのではと考えています。	被災地の雑草の対策については、昨年度までは、地域のボランティアに協力をいただき、草刈り等を実施しておりました。私有地への立ち入りは難しいですが、買取済みの土地や買取見込みの土地については、地権者に承諾をいただくなどして、草刈りなどの管理を行うよう検討してまいります。(熱海市)
	2	伊豆山神社を目当てに観光客が多く見られるが、伊豆山地区にはトイレが少なく、公園緑地には、公共トイレを設置したほうが良いと思います。また、公共トイレは、きれいに保ちたいので、メンテナンスがしやすい箇所にあるとよいと思います。	公衆トイレの設置については、管理が難しい点が課題として挙げられます。地域で合意して設置できるようであれば、地元と連携した管理をしていきたいと思っております。(熱海市)
	3	公園緑地は、盆踊りやグラウンドゴルフなどに使える多目的な広場が良いと思っています。	盆踊り等ができる広場が欲しいというご意見は以前より伺っています。平坦な中流部1の土地が適していると考えられますが、公園緑地の整備については、皆様のご意見を伺いながら計画してまいります。(熱海市)
	4	以前の意見交換会（ワークショップ）のような場（機会）があるとよいと思います。懇話会形式より、細かい意見が出やすいと感じます。	このような地区別説明会等を活用し、幅広くご意見をいただきたいと考えております。(熱海市)
	5	緑道のメンテナンス（管理）については、どのようにする予定ですか。	緑道の管理については、熱海市で行う予定であります。(熱海市)
	6	岸谷地区の住民が少ないにも関わらず、公園緑地を3箇所も整備する理由があるのでしょうか。	ただの公園としての機能だけでなく、駐車場・防災広場・休憩スペース・イベントスペース等の多目的なスペースとして有効活用していただく事を想定しております。(熱海市)
	7	中流部の公園緑地を駐車場として利用する人はいるのでしょうか。	各説明会や公園緑地ワークショップにて、駐車場として利用したいというご意見やご要望をいただいております。(熱海市)

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
公園緑地事業	8	公園緑地の中流部2は場所が決定したのですか。浜地区から歩いて行くには遠く、休憩などをする場所としては、不便だと感じました。	公園緑地は、道路事業で買収した用地の残地や、公共空地として活用ができる用地が候補地になっています。中流部2については、既に用地買収にも着手しており、公園緑地として計画が進んでおります。(熱海市)
	9	トイレが無くて困っている観光客をよく見ます。公園緑地の計画については、その点も考慮していただきたいと思います。	公衆トイレの設置については、管理が難しい点が課題として挙げられます。地域で合意して設置できるようであれば、地元と連携した管理をしていきたいと思っております。(熱海市)
	10	土地利用図の公園緑地計画地を示した黄色の部分は、新築予定の世帯の土地が塗られていると思います。資料として、これでよいのでしょうか。	当該地の地権者の方からは、説明会資料で公園緑地計画地のまま説明をしていくことで承諾を得ています。しかし、参加者がまだ計画地であると勘違いすること考えられるため、資料の修正をさせていただきました。(熱海市)
	11	昨年度に公園緑地ワークショップを数回開催したと思いますが、少人数での意見交換結果を被災者全体の意見として扱わないでほしいと思います。	今後、公園緑地については、地区別説明会等で意見交換を続ける予定でいます。引き続き、皆様のご意見を伺いながら計画してまいります。(熱海市)
	12	公園緑地へのトイレ設置については、もう少し検討が必要ではないかと思っています。地元にトイレの管理を委託する様ですが、地元にも掃除などの管理をできる人がいなくなってきました。公園などが管理できずに、雑草が生い茂る状況であれば、新しく作る意味がないと思います。	公園緑地の整備については、皆様のご意見を伺いながら計画してまいります。(熱海市)
	13	公園の空きスペースには、防災施設を整備するのが良いのではと考えています。また、いざという時にトイレがあると便利です。	伊豆山小学校が指定避難所になっているため、公園緑地については、コミュニティ防災としての公園整備が考えられるかもしれません。また、トイレの設置については、設置後の維持管理等も考慮し検討してまいります。(熱海市)
	14	所有している土地が緑道の対岸にあり、緑道に直接接続していれば、建物を建築することもできると思いますが、接道が無いためそれができない状況です。	緑道に接続ができたとしても、緑道自体は、接道要件を満たす道路とはなりません。(熱海市)
	15	今後の維持管理を考えた公園緑地整備をしてほしいと思っています。草刈りなどは地元住民で対応ができますが、施設の修繕までは難しいと思います。	公園緑地の整備については、皆様のご意見を伺いながら計画してまいります。また、整備後の維持管理等も考慮し検討してまいります。(熱海市)

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
公園緑地事業	16	公園緑地には、駐車場があると便利だと思います。	公共空地も含め、駐車場などの設置ができるかどうかを検討していきたいと思います。（熱海市）
	17	上流部の公園緑地計画地が、計画当初より狭くなっている気がしますが、その後検討した結果として受け取れば良いのでしょうか。	地権者の再建希望を踏まえ、公園緑地上流部の規模を縮小しております。（熱海市）

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
その他	1	発災前には、ペットボトルのゴミ集積所が自宅の近くにあったのですが、警戒区域解除後に無くなってしまい、今は、遠くの集積所に捨てに行っています。遠くの集積所まで持っていくのは大変なので、元の集積所の位置に戻してもらえたらと思います。	ゴミステーション(集積所)の位置については、本説明会后、町内会で設置位置の再検討を行い、ペットボトル集積所の位置の変更はしないことに決まったと聞いております。(熱海市)
	2	昨年度の説明会で、発災時の「避難経路アンケート」を記入しましたが、その後、避難路の計画はどうなっていますか。同じ災害が万が一起きた場合を想定し、住民が避難できるように計画をしてほしいと思います。	避難路の計画については、新設の避難路整備は難しいため、既設の市道に照明等の設置を行ってきた箇所があります。また、避難時に崖などを登るのに必要な梯子などの備品購入については、町内会に相談いただき、補助金の利用をしていただきたいと考えております。住民の皆様それぞれに事情は異なりますので、皆様が個々に避難計画を作成していただき、避難訓練等にて確認をしていただきたいと思います。(熱海市)
	3	発災時には、避難指示などは出したのでしょうか。	「高齢者等避難」を発令しました。(熱海市)
	4	河川・道路整備だけでなく、伊豆山の人口が増えるような施策を行ってほしいです。	人口減少については、伊豆山地区に限られた問題ではなく、熱海市全体としての課題であり、様々な移住政策などに取り組んでいるところです。(熱海市)
	5	コミュニティ防災センターは、防災機能などについて、全国に先駆けた施設にしてほしいです。	コミュニティ防災センターは、自主的な避難場所としての機能を持たせたり、防災備蓄倉庫などを設置する予定です。今後、詳細の設計に入ってまいりますので、ご意見として伺います。(熱海市)
	6	説明会の案内通知をもう少し早く送付していただきたいです。	今後の説明会は、1か月前を目安に発送できるよう改善に努めてまいります。(熱海市)
	7	伊豆山に帰還した世帯も少なく、高齢の母が戻って生活することに不安を感じています。また、最近は害獣も頻繁に出ると聞き、さらに不安を感じてしまいます。	帰還に対する不安については、安心して生活ができる環境を早期に整えることが出来るよう、令和8年度末の完了を目標に事業を進めてまいります。また、用地買収が完了した熱海市の管理地などについては、害獣が寄り付かないように、定期的に除草などの管理を行ってまいります。(熱海市)
	8	伊豆山地区だけでなく、熱海市域全体で景観への配慮をしていただきたいと思います。	熱海市では、景観法に基づく景観計画を平成19年5月1日から施行しており、市内全域を対象として、景観まちづくりの基本的事項を定めております。また、伊豆山の復興においては、熱海市伊豆山復興基本計画の創作的復興「景観に配慮した地区まちづくり整備」として、景観への方針を示し、配慮することとしております。(熱海市)

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
その他	9	被災地区内に雑草が生い茂っている箇所が多く、害獣を呼び込む原因となっています。	用地買収が完了した熱海市の管理地などについては、害獣が寄り付かないように、定期的に除草などの管理を行ってまいります。(熱海市)
	10	石造りの逢初橋を復活させてほしいと思っています(第四分団の下にあった石橋)。せめて、観光客向けの説明看板の設置などを検討してほしいです。	観光客向けの看板などについては、今後、設置の検討をしてまいります。(熱海市)
	11	被災地区内の街灯設置については、どのように検討しているのでしょうか。	警戒区域解除後、復旧にあわせて、電柱へ防犯灯等を設置していますが、今後も必要に応じ、対応してまいります。(熱海市)
	12	泥棒が出るため、防犯対策をしっかりとしてほしいと思います。	防犯対策としてセンサーライト等を設置しております。また、熱海警察署による防犯カメラの設置及び巡回を適宜行っているものと認識しております。(熱海市)
	13	町内回覧板においても、泥棒に気を付ける旨の情報を発信し、地域で注意をしてもらわないと、帰還する世帯が不安になり、住民が戻らない可能性があります。	地域での防犯意識を高めることも大切だと考えます。必要に応じ、町内会から地域へ注意喚起などができるよう、依頼を検討してまいります。(熱海市)
	14	防犯カメラの設置数を増やしてほしいと思います。	今後も町内会と協議してまいります。(熱海市)
	15	コミュニティセンターは、防災機能も備える施設となるのでしょうか。	防災備蓄倉庫の設置も含めて、自主避難場所としての機能を有する予定であります。(熱海市)
	16	避難場所に指定されている伊豆山小学校は、避難するには距離が遠く、行くことが大変な為、コミュニティセンターは、自主避難場所として整備してほしいです。また、防災備蓄倉庫の費用は誰が負担するのでしょうか。	コミュニティセンターは、自主避難場所としての機能を有する予定です。また、防災備蓄倉庫は、地域の拠点防災倉庫となるよう整備していきます。(熱海市)

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
その他	17	非常時の避難場所は、発災時、伊豆山小学校であったが、今後の避難場所は、新設されるコミュニティセンターとなるのでしょうか。	指定避難所は伊豆山小学校ですが、コミュニティセンターも、自主避難所としての機能を備える予定です。（熱海市）
	18	空き家の対策は何か検討しているのでしょうか。	空き家対策については、伊豆山の周辺に限らず実施しております。空家の発生予防や適切な管理・利活用の促進、安全性確保等、空家の状況に応じて施策を講じております。（熱海市）
	19	自宅から離れている小屋を昨年に解体したのですが、解体後の土地と市道との段差が大きく、道路から車が落ちてこないか不安です。道路際に、フェンスや手すり等の設置が可能か検討していただければと思います。	該当箇所は、道路幅が狭く、フェンスや手すりを設置するとさらに道路が狭くなってしまいます。対応方法が限られるため、どのような対応が可能か検討をしたいと思います。（熱海市）
	20	伊豆山外で再建をしてしまった方の家が空き家となっていますが、台風の際に、老朽化した空き家の屋根や庭の枯れた木が飛んでこないか、不安に過しています。空き家の管理をお願いしたいのですが、どのようにしたらよいかわかりません。	連絡先がわかれば、建物の所有者には一般の空き家対応として、管理などのお願いの通知をすることは可能ですので、対応を検討したいと思います。（熱海市）
	21	自宅前にブロック塀(私道)が連なっていますが、老朽化しており、ヒビが入っている箇所があります。所有者には、危険性を伝えたこともあります。未だに対応をしていない為、今後の地震で倒れたりしないか、不安に感じています。	一定の基準はありますが、ブロック塀の撤去や軽量なフェンスへの建替などについての補助金制度がありますので、伊豆山復興まちづくり通信などで情報の提供をいたします。（熱海市）
	22	岸谷倶楽部の地権者調査状況はどうなっていますか。	相続人が300人程度おり、専門業者に委託しても、全地権者への接触には3年ほどかかると聞いていますが、用地買収に向け、検討を進めてまいります。（熱海市）
	23	熱海市が用地買収した市有地の管理は今後どうするのでしょうか。	今年度は職員や地元住民の協力などを得ながら、草刈りを実施しています。次年度以降は、業務委託等で外注により管理することを検討しています。（熱海市）
	24	河川沿いの右岸側に重機などの通路にするための、ぐり石が敷かれたままになっています。撤去してもらおうよう相談をしていますが、危機管理課から連絡が一切ありません。せめて、途中報告だけでもしてほしいと思っています。	個々の状況を確認し、対応しております。途中報告をいたします。（熱海市）

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
その他	25	行政として、災害時に緊急対応が円滑に行われるように、建設業者などに協力してもらえるような協定等は取り交わしていますか。	建設業協会と協定を取り交わし、災害時には、復旧作業を直ぐに進められるようにしています。（熱海土木事務所） 熱海市建設業協会と災害協定を締結しています。（熱海市）
	26	今年の3月に受けた補償の説明内容と、年度明けに聞いた説明内容が違っており、戸惑ってしまいました。	個々の状況を確認し、対応しております。今後も協議を続けてまいります。（熱海市）
	27	コミュニティセンターには駐車場もできるのでしょうか。被災前は地域のみんなで、駐車場として使っていました。計画地の上部にお墓があり、墓参り用の駐車場として使われていました。	コミュニティセンターは、駐車スペースを確保した設計となっております。施設の使い方については、町内会と協議してまいります。（熱海市）
	28	水道管の更新工事などは行われるのでしょうか。このままなのでしょうか。発災後、水道水がぬるいと感じることが多いです。昔は、夏場でも使っていたら冷たくなっていましたが、今は使う人が減ったからか、夏場はずっと暑い状態です。	現時点で水道管の更新の予定はありませんが、老朽化等の状況を踏まえ、必要に応じて対応を検討してまいります。水道水の温度については、災害により水系を変更した影響も考えられるので、調査を行い対応を検討してまいります。（熱海市）
	29	伊豆山神社参道に抜ける横道を人が通れるように整備することはあるのでしょうか。また、避難路として使えるようにしてほしい要望があったはずですが、いかがでしょうか。	避難路の計画については、新設の避難路整備は難しいため、既設の市道に照明等の設置を行ってきた箇所があります。また、避難時に崖などを登るのに必要な梯子などの備品購入については、町内会に相談いただき、補助金の利用をしていただきたいと考えております。住民の皆様それぞれに事情は異なりますので、皆様が個々に避難計画を作成していただき、避難訓練等にて確認をしていただきたいと思います。（熱海市）
	30	被災した所有地について、現状は接道がないのですが、今後新しく緑道ができることによって、家は建てられるようになるのでしょうか。	公共で管理する日常の通行が可能な通路となるので、この通路に2m以上接する場合、一定の条件はありますが、特例の許可を得ることにより住宅の再建築は可能となる見込みです。（熱海土木事務所・熱海市）
	31	新設されるコミュニティセンターの計画地は、土砂災害の心配がないのでしょうか。	計画地法面の地質調査を行い、安全性を確認しています。ほかにも擁壁を作り直したり、建物を崖から離れた位置にしたりと、安全対策を講じてまいります。（熱海市）

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
その他	32	加算支援金の申請期限が延長され、ありがたく思っています。今後は、現地に戻って同じ土地に家を建てたいと思っているので、申請について相談したいと思っています。	引き続き、再建についての相談受付や情報提供を行ってまいります。（熱海市）
	33	夜中の0時や1時頃に、立ち入り禁止区域内に人影を見かけたが、警察に連絡しても良いのですか。	警察へ連絡していただいて、問題ありません。市からも警察へ情報提供いたします。（熱海市）
	34	発災当時、中流域の人は伊豆山神社参道方面に避難をしたと聞いています。今後、復興事業で参道方面への避難路を整備する予定はあるのでしょうか。	避難路の計画については、新設の避難路整備は難しいため、既設の市道に照明等の設置を行ってきた箇所があります。また、避難時に崖などを登るのに必要な梯子などの備品購入については、町内会に相談いただき、補助金の利用をしていただきたいと考えております。住民の皆様それぞれに事情は異なりますので、皆様が個々に避難計画を作成していただき、避難訓練等にて確認をしていただきたいと思います。（熱海市）
	35	自宅のテレビ環境がまだ整っていない為、テレビを見ることが出来なく、情報が入りづらい状況です。ラジオであれば聞くことが出来ます。	通信事業者へ被災地の通信状況の情報提供を行い、通信環境が悪い箇所については、改善の依頼を行っております。（熱海市）
	36	防災コミュニティセンターの計画がありますが、既存の岸谷会館はなくなってしまうのでしょうか。	岸谷会館は、市の施設ではない為、新しく建設する防災コミュニティセンターとは別の施設となります。（熱海市）
	37	高齢となり、新たに家を建てることは難しいと考えています。被災者向けの公営住宅の建設予定はないのでしょうか。	被災者向け住宅は復興基本計画及び復興まちづくり計画に位置付けられていましたが、需要が少なかったことにより、民間賃貸住宅や公営住宅を活用した帰還の支援を検討することに方針を変えました。現時点では、これまでの方針を変更する予定はありません。（熱海市）
	38	公営住宅を希望する人が少ないという調査は、いつ時点のものなのでしょうか。	公営住宅の希望者調査は、令和4年6月から8月にかけて、124世帯を対象に行った個別面談調査により、5件の希望者を把握しております。その後の、ヒアリング等により、現在、希望者は1件となっております。（熱海市）

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
その他	39	私は以前から公営住宅を建ててほしいとずっと言っています。実際に、希望者がいるではありませんか。アンケートでの聞き方もよくなかったのではないですか。	被災者向け住宅は復興基本計画及び復興まちづくり計画に位置付けられていましたが、需要が少なかったことにより、民間賃貸住宅や公営住宅を活用した帰還の支援を検討することに方針を変えました。現在は、面談形式で個別に意向を伺うように努めております。（熱海市）
	40	人間だけでなくペットも2匹いるため、再建先についてはそこも考慮してほしいと思います。一般的には、ペットがいると公営住宅に入れないと思います。	ペットがいる場合、県営住宅に入居することはできません。なお、県営住宅七尾団地では、令和6年4月から、災害時の一時的な避難先として使用する場合に限り、ペットと一緒に入居も可能となりました。（熱海県土木事務所）
	41	避難路としても、私は自宅から川の方へ出ないと避難できない状況です(自宅裏が崖である為)。自宅裏に避難路を要望しましたが、市は設置する気がないようです(そもそも民地である)。避難路をちゃんと作ってくれないと避難自体ができないと思います。自費で自宅裏に避難路(フェンスを抜けるように)を作ろうと思っています。	避難路の計画については、新設の避難路整備は難しいため、既設の市道に照明等の設置を行ってきた箇所があります。また、避難時に崖などを登るのに必要な梯子などの備品購入については、町内会に相談いただき、補助金の利用をしていただきたいと考えております。住民の皆様それぞれに事情は異なりますので、皆様が個々に避難計画を作成していただき、避難訓練等にて確認をしていただきたいと思います。（熱海市）
	42	発災以前から、上流部の資材置き場の下より湧水が出ていました。小さな水路があり、河川へ流していましたが、被災して水路がなくなってしまう、湧水が道まで流れ出てしまっています。	私道になる為、市から地権者の方に相談を行っています。道路側溝のふたがコンクリートになっているため排水が上手くいっていない状況です。ふたを鉄製のグレーチング等にする事で解決ができると思います。（熱海市）
	43	現地の所有地が雑草で生い茂っており、草刈りについては、1回当たり10万円程度費用がかかってしまうと聞きます。刈った草を燃やすのに、敷地での焚火はダメなのでしょうか。袋に入れて処分するとなると大量になってしまいます。	庭先や空き地などで物を燃やすことは、煙やにおい、灰の飛散によって近所迷惑になるばかりでなく、有害なダイオキシン類の発生の原因にもなり、国及び静岡県では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律と静岡県生活環境の保全等に関する条例で、廃棄物の屋外焼却を一部の例外を除き禁止・制限しています。（熱海市）
	44	加算支援金について、新築した場合は300万円の補助が出ますが、申請の期限はいつまでになりますか。	現在の加算支援金の申請期限は、令和7年8月2日です（令和6年8月2日から1年延長）。再延長については、必要に応じて県へ要望いたします。（熱海市） ※住宅を建設した場合の加算支援金は200万円です。（複数世帯、全壊の場合） （基礎支援金の100万円と合わせて、合計300万円の支給となります。）

令6年度 逢初川流域復旧・復興事業にかかる「地区別説明会」 意見質問への対応回答

項目	NO.	意見・質問	対応・回答
その他	45	固定資産税は来年も免除(減免)になるのでしょうか。	固定資産税の減免については、賦課期日（令和7年1月1日）時点における社会資本の復旧の状況その他の固定資産の状況を踏まえ検討を進めてまいります。（熱海市）
	46	自宅跡付近は、草が生い茂っており、現状では新築する気にはなれません。ある程度、環境がきちんとしてからであれば建ててもいいと思っています。できれば、公園緑地などが完成した後に、良い環境で新築をしたいと思っています。家を建ててから周りで工事をされても、工事音がうるさくて住むことが出来ないと思います。伊豆山に住みたい人がいるならば、早く安心して住めるような環境にしてほしいと思います。	公園緑地についても、令和8年度末の完成に向けて進めてまいります。（熱海市）
	47	被災した人は「崩れる」というのは恐怖に感じます。100%崩れないと言い切ってほしいと思います。	静岡県により、不安定と思われる25,000㎡の土砂を行政代執行で撤去し、国土交通省によって砂防堰堤も新設され、飛躍的に安全性が向上していると考えています。なお、区域が土砂災害警戒区域だということを認識していただき、場合に応じて避難しないといけないことも理解していただきたいと思います。（熱海市）